

No.11

令和8年2月3日(火)

学校だより

下野市立石橋北小学校 TEL 52-1134

教育目標

- 心豊かな子
- 進んで学ぶ子
- 健康でたくましい子



発行者 斎藤 佳代子



一年で一番寒い季節です。市内各校インフルエンザが猛威をふるっていますが、1月下旬の本校は、インフルエンザもほんの数名で皆元気に過ごしています。空気が乾燥して風邪にかかりやすい状態が続いています。感染症対策には十分気をつけていきたいです。

さて、早いものでもう2月です。3月の卒業を前に、5年生を中心として6年生を送る会の準備が本格化します。今年度リーダーとして学校を牽引してくれた6年生への感謝、小学校卒業へのお祝いの気持ちが伝えられるよう頑張っていきます。そして、「充実」した締めくくりができるよう、1日1日を大切に、学習等に取り組んでいきたいと考えています。今は「次の学年のO学期」です。次の学年に向けて、学習も生活も心構えも成長していく大切な時です。次の学年になってからがんばるのではなく、今から上の学年の良い所を見てがんばろうとする姿が授業や生活のいろいろな場面で見られます。新しい学年に向けて、より良い成長をしてほしいと願っています。

下野市英語指導者研修会開催

1月19日、6年生の外国語科の公開研究授業に市内の小・中・義務教育学校からたくさんの方々がいらっしゃいました。6年生は、「10年後、クラスのみんなで旅行に行くとしたら、どの国に行きたいか」というテーマで旅行先を決める設定で学習をしました。子どもたちは、旅行代理店の店員とお客様に分かれ、英語で交互にやり取りをしながら、世界の国々のよさを伝えたり、行きたい国やその理由を尋ねたりしました。緊張しながらも、英語でのやり取りを楽しみました。10年後本当にみんなと行けたらうれしいですね。



スポーツタイム

業間に「スポーツタイム」を行い、レインボー班ごとに長縄跳びの練習を行っています。「縄跳び集会」に向けて日々練習を重ねています。奇数学年の1・3・5年生と偶数学年の2・4・6年生の2チーム構成で、それぞれ跳べた数を合計して競います。初めての1年生に上の学年の子どもたちが、跳ぶ印のXを地面に描いてあげたり、リズムをとつかけ声をかけてあげたり、自分たちが教わってきたことを伝える光景が見られます。優勝目指して、「一人の百回よりも、一人の1回」を大切に協力してつなげます。



予告なし 避難訓練

本年度4回目の避難訓練を1月20日に行いました。今回は、児童には事前に予告せず、昼休みに大きな地震が発生し避難しますが、途中で大きな余震がくるという想定のもと実施しました。昼休みなので、各々過ごす場所が違ったり、すぐそばに先生方が居なかったり、自分で今何が起きているか、状況判断しなければなりません。児童は、先生方の指示に従い、無事に全員が避難することができました。登下校の途中や一人で家に居るときなど、災害はいつ起こるか分かりません。『自分の身は自分で守るため』一人一人が意識を高めてほしいと思います。



【放送:その場にすぐ座る】

【避難場所に集合】

新登校班 よろしくね!

来年度の新しい登校班編成を1月21日の昼休みに確認しました。新一年生の一日入学の日には、新しい班で一度下校しました。新登校班は、正式には、2月25日(水)の下校から開始です。班編成に6年生も参加して、新班長の5年生が進める様子を、優しくサポートし、「こうした方がいいよ。」など、声をかけていました。また、通学路が変更になる班もあり、全員で地図にルートを記入したり、集合場所を確認したり、真剣な眼差しで取り組みました。新班長を中心安全に登下校できるようよろしくお願ひします。



ようこそ小学校へ もうすぐ1年生

1月22日、近隣の園から園児のみなさんが小学校見学に来ました。1年生は、今まで準備してきた出し物を披露しました。はりきってクイズを出したり、授業の音読を発表したり、園児の皆さんと歌を歌ったりして、小学校での学びを紹介しました。園児のみなさんは興味津々で見学し、1年生もお兄さん・お姉さんらしく、やさしく交流する姿が見られました。最後に、園児と手をつないで校舎の1階を案内しました。互いに入学への期待が高まる、楽しいひとときとなりました。また、1年生の成長の姿を園の先生方にも見ていただき、励ましの言葉を贈られ、1年生にとっても懐かしい先生方との再会の機会となりました。



ときときわくわく 一日入学

1月28日に4月から石橋北小学校へ入学する24名の子どもたちと保護者の方々が本校へ集まり、1日入学を行いました。

通学帽のサイズ確認や地図上での自宅確認、物品の購入などをしました。その後、園児たちは、2年生と交流しました。2年生が生活科で作成したおもちゃを使って遊んだり、自由に絵を描いたり、お友達と一緒にできるように2年生が上手に誘っていました。その間、保護者の方は音楽室へ移動して頂き、学校のきまりや入学までに準備するものなどの説明を聞きました。また、PTA会長様から、本校のPTA活動の様子を映像を通して分かりやすく紹介いただきました。

新入生が来るのみんな楽しみに待っています。



5年生思春期講座

1月19日、5年生を対象とした思春期講座が実施されました。

助産師さんから貴重なお話がありました。また、妊娠体験では、実際に装備をつけてその重さに驚きました。胎児の模型では、その小ささや成長の様子を知りました。新生児の人形を優しくそっと抱っこしました。

児童は、真剣に話を聞き、あらためて命の大切さについて学ぶことができました。

調理員さん感謝の会

1月19日～1月23日まで、給食週間が行われました。給食週間には、日本味巡りと称して、全国各地の珍しいメニューが提供されます。今年は、熊本県、青森県、北海道、上三川町、そして、下野市と関係の深いドイツの食べ物も味わうことができました。毎日放送される「一口メモ」を聞きながら、各地の食材について学びました。1月29日には、調理員さんへの感謝の会を実施。子どもたちは「いつもおいしい給食をありがとうございます」と元気に伝えたり、全校児童が書いた手作りのカードを渡したりしました。また、調理員さんにインタビューをして、調理委員さんの好きな献立に「ココア揚げパン」が出てくると、児童は拍手喝采で大喜びしました。給食作りの工夫や思いを聞くこともできました。子どもたちは、食への関心と感謝の気持ちをより深めることができました。



3年生の学びの旅～益子焼と県立博物館～

1月27日、3年生は校外学習で益子町と県立博物館に出かけました。当日はお天気にも恵まれ、子どもたちは朝からワクワクしている様子でした。

まず益子では、有名な益子焼の工房を見学しました。職人さんが土をこねて器を作る様子を間近で見て、みんな興味津々。実際に土をさわって形を作る体験では、個性あふれる作品がたくさんできました。

その後、県立博物館へ移動。昔の道具や動物の標本などを見学しながら、歴史や自然について学びました。昔の道具に実際に触れて、普段の教室ではできない体験に目を輝かせしていました。

今回の校外学習を通して、子どもたちはものづくりの楽しさや自然・歴史の大切さを体感することができました。これから授業でも、今日の体験を生かして学びを深めてほしいと思います。

